



2024年9月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2024年8月14日

上場会社名 株式会社エアトリ 上場取引所 東
コード番号 6191 URL http://airtrip.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CFO (氏名) 柴田 裕亮
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CFO (氏名) 柴田 裕亮 (TEL) 03(3431)6193

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第3四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	18,473	10.3	2,678	0.8	2,230	△14.2	2,508	43.3	2,438	30.2	2,208	26.5
2023年9月期第3四半期	16,752	96.0	2,657	52.4	2,601	65.0	1,750	43.2	1,873	47.1	1,746	26.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	108.97	108.50
2023年9月期第3四半期	84.41	83.06

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	31,291	15,338	14,255	45.6
2023年9月期	30,586	13,287	12,340	40.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	11.2	2,000	△0.9	1,450	△26.5	1,300	2.0	58.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2024年8月14日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期3Q	22,390,765株	2023年9月期	22,373,865株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	309株	2023年9月期	309株
③ 期中平均株式数	2024年9月期3Q	22,381,089株	2023年9月期3Q	22,188,516株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の通期連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化、クライアントのニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更、為替変動等、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	4
(1) 当四半期の経営成績の概況	4
(2) 当四半期の財政状態の概況	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	8
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	10
要約四半期連結損益計算書	10
第3四半期連結累計期間	10
第3四半期連結会計期間	11
要約四半期連結包括利益計算書	12
第3四半期連結累計期間	12
第3四半期連結会計期間	13
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	14
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	15
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	16
(継続企業の前提に関する注記)	16
(会計方針の変更)	16
(セグメント情報等)	16
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
連結経営成績				
売上収益	16,752	18,473	1,720	10.3
営業利益	2,657	2,678	21	0.8
税引前四半期利益	2,601	2,230	△370	△14.2
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,873	2,438	565	30.2

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は企業収益について、一部に弱さがみられるものの総じて改善している他、個人消費が緩やかに持ち直している等、景気は緩やかに回復しています。

旅行業界を取り巻く環境は、国内旅行、訪日旅行については旅行機運が高まり、回復基調が続いています。

当社グループは、当期より上場後の第3ステージ「エアトリ」次のステージへ」の開始と位置づけ、中長期成長戦略「エアトリ5000」及び成長戦略「エアトリ2024」のもと、堅調に利益の積み上げを継続しております。

今後、国内旅行需要及び海外旅行需要の増減にあわせた戦略的なマーケティング投資の継続、UI/UX改善による利便性の向上と各種プロモーションを実施することで収益を拡大するとともに、旅行事業以外の既存事業の成長継続と更なる事業ポートフォリオ構築を推進し、エアトリグループは戦略的に「エアトリ経済圏」を構築・強化してまいります。

当第3四半期連結累計期間における売上収益では、旅行需要回復によりオンライン旅行事業では前年同期比6.7%増の17,561百万円となりました。ITオフショア開発事業では前年同期比52.1%減の125百万円、投資事業では前年同期比2,428.3%増の791百万円となりました。以上より、当第3四半期連結累計期間における売上収益は、前年同期比10.3%増の18,473百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における営業利益では、旅行需要回復による粗利益の増加や、事業ポートフォリオの分散及び再構築の一環として取り組んだコスト削減策等の施策による増益効果がありました。オンライン旅行事業では前年同期比551百万円増の営業利益3,160百万円、ITオフショア開発事業では前年同期比20百万円減の営業損失135百万円、投資事業では前年同期比631百万円減の営業利益339百万円となりました。以上より、当第3四半期連結累計期間における営業利益は、前年同期比0.8%増の2,678百万円となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

セグメント業績の概況

オンライン旅行事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
売上収益	16,459	17,561	1,102	6.7
セグメント利益	2,609	3,160	551	21.1

1. エアトリ旅行事業

当社は創業当時からオンラインに特化した旅行会社として、お客様へ便利なサービスを提供してまいりました。3つの強みである「仕入れ力」「多様な販路」「システム開発力」を主軸として、以下のサービスを展開しております。

①BtoCサービス（自社直営）分野

当社は業界最大規模の航空券取扱と各航空会社、東日本旅客鉄道との提携等で、強い競争力を実現しています。国内・海外旅行コンテンツを簡単に比較・予約出来るサイト「エアトリ」を運営しております。サイトの使いやすさに一層こだわりお客様に最適な旅の選択肢を届けます。

②BtoBtoCサービス（旅行コンテンツ OEM提供）分野

航空券等の旅行商材を、他社媒体様へ旅行コンテンツとして提供をさせていただいております。コンテンツのラインナップを増やすことにより、媒体ユーザー様の顧客満足度向上の一助となります。

2. 訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業

エアトリの子会社である株式会社インバウンドプラットフォームにおいて、訪日旅行事業を展開しております。訪日旅行客向けのWi-Fiルーターレンタルサービスを展開しており、長年の信頼と口コミでブランドを確立しております。キャンピングカーのレンタルと併せ、インバウンド需要に対するサービス拡大を図ります。

3. メディア事業

「伝えたいことを、知りたい人に」を理念とする当社子会社である株式会社まぐまぐにて、世界中からクリエイター等のコンテンツを集め、その情報に価値を感じる人の手元に届ける仕組みを開発・提供しています。無料・有料メールマガジン配信サービスの「まぐまぐ!」をはじめ、ライブ配信サービス「まぐまぐ!LIVE」、また、コンテンツを発掘し、数多くの知りたい人に届けることができるWEBメディア「MAG2 NEWS」「MONEY VOICE」「TRiP EDiTOR」「by them」の運営を行なっています。

4. 地方創生事業

エアトリの子会社である株式会社かんざし及び株式会社エヌズ・エンタープライズにおいて、地方創生事業を展開しております。人口不足等社会課題の解決と地域観光プロデュースを、「観光テック」×「HRテック」を軸としたソリューション展開で実現し、交流人口拡大と地域経済の活性化を目指しております。

5. クラウド事業

エアトリの子会社である株式会社かんざしにおいて、クラウド事業を展開しております。宿泊プラン一括管理ツール「かんざしクラウド」やキャンセル料回収自動化ツール「わきざしクラウド」をはじめ、「くちこみクラウド」、「ぜにがたクラウド」、「クラウド転送シャシーン」、「ばんそうクラウド」などの宿泊・飲食業界の業務効率改善に向けたクラウドサービスを中心に展開し、旅館・ホテル・地場企業などに最も必要とされる企業になることを目指しております。

当第3四半期連結累計期間におけるオンライン旅行事業のセグメント売上収益は17,561百万円、セグメント利益は3,160百万円となりました。

ITオフショア開発事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
売上収益	261	125	△136	△52.1
セグメント利益	△115	△135	△20	-

ITオフショア開発事業では、ベトナムのホーチミン、ハノイ及びダナンにて、主にEコマース・Webソリューション・ゲーム・システム開発会社等を顧客として、開発サービスを提供しております。

当第3四半期連結累計期間におけるITオフショア開発事業セグメントの売上収益は125百万円となりました。

投資事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
売上収益	31	791	760	2,428.3
セグメント利益	970	339	△631	△65.1

投資事業では、成長企業への投資育成を行い、投資先企業との協業等によるシナジーを追求すると共に、投資先の成長や上場等に伴うキャピタルゲイン獲得を目指しています。当第3四半期連結累計期間においては、投資先を133社まで拡大しております。

当第3四半期連結累計期間における投資事業セグメントの売上収益は791百万円、セグメント利益は339百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ704百万円増加し31,291百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が3,355百万円減少した一方で、その他の金融資産が2,638百万円、その他の流動資産が745百万円、無形資産が353百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1,346百万円減少し15,952百万円となりました。これは主に、未払法人所得税が573百万円、有利子負債が730百万円減少したことによるものです。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本につきましては、前連結会計年度末に比べ2,050百万円増加し、15,338百万円となりました。これは主に、当第3四半期連結累計期間の利益に係る利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間までの業績等を踏まえ、2024年2月14日に公表しました2024年9月期連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	12,453	9,097
営業債権及びその他の債権	2,985	3,211
その他の金融資産	6,989	7,507
棚卸資産	17	66
その他の流動資産	2,170	2,915
流動資産合計	24,615	22,799
非流動資産		
有形固定資産	369	400
使用権資産	1,330	1,173
のれん	1,276	1,428
無形資産	953	1,306
持分法で会計処理されている投資	1,055	1,082
その他の金融資産	795	2,915
その他の非流動資産	12	11
繰延税金資産	177	172
非流動資産合計	5,970	8,491
資産合計	30,586	31,291

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	6,150	6,235
有利子負債	2,203	1,859
リース負債	198	213
その他の金融負債	299	220
未払法人所得税	634	61
その他の流動負債	3,780	4,590
流動負債合計	13,267	13,181
非流動負債		
有利子負債	2,046	1,659
リース負債	1,201	1,025
その他の金融負債	5	5
引当金	52	55
繰延税金負債	712	3
その他の非流動負債	11	21
非流動負債合計	4,031	2,770
負債合計	17,298	15,952
資本		
資本金	1,782	1,789
資本剰余金	3,982	3,994
利益剰余金	6,387	8,603
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	187	△130
親会社の所有者に帰属する持分合計	12,340	14,255
非支配持分	947	1,083
資本合計	13,287	15,338
負債及び資本合計	30,586	31,291

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上収益	16,752	18,473
売上原価	△7,425	△7,295
売上総利益	9,327	11,177
販売費及び一般管理費	△7,494	△8,669
投資損益	969	133
持分法による投資損益(△は損失)	11	4
その他の収益	258	51
その他の費用	△415	△17
営業利益	2,657	2,678
金融収益	12	63
金融費用	△68	△512
税引前四半期利益	2,601	2,230
法人所得税	△850	277
四半期利益	1,750	2,508
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,873	2,438
非支配持分	△122	69
四半期利益	1,750	2,508
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	84.41	108.97
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	83.06	108.50

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

注記	前第3四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上収益	5,164	5,987
売上原価	△1,741	△2,049
売上総利益	3,423	3,937
販売費及び一般管理費	△2,833	△3,151
投資損益(△は損失)	599	△122
持分法による投資損益(△は損失)	1	△10
その他の収益	119	20
その他の費用	△241	△15
営業利益	1,068	657
金融収益	△25	60
金融費用	△27	△31
税引前四半期利益	1,016	686
法人所得税	△418	752
四半期利益	598	1,439
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	758	1,423
非支配持分	△159	15
四半期利益	598	1,439
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	34.12	63.58
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	33.59	63.41

要約四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期利益	1,750	2,508
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	-	△322
純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目合計	-	△322
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△5	36
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分の組替調整額	1	△13
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△4	22
その他の包括利益(税引後)合計	△4	△300
四半期包括利益	1,746	2,208
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,871	2,120
非支配持分	△124	87
四半期包括利益	1,746	2,208

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期利益	598	1,439
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	-	△414
純損益に振り替えられないその他の包括利益の内訳項目合計	-	△414
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	55	33
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分の組替調整額	6	2
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	62	35
その他の包括利益(税引後)合計	62	△379
四半期包括利益	660	1,059
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	793	1,026
非支配持分	△131	32
四半期包括利益	660	1,059

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の資本 の構成要素	自己株式			
2022年10月1日現在	1,547	2,094	5,335	209	△0	9,185	723	9,908
四半期利益	-	-	1,873	-	-	1,873	△122	1,750
その他の包括利益	-	-	-	△1	-	△1	△2	△4
四半期包括利益	-	-	1,873	△1	-	1,871	△124	1,746
剰余金の配当	-	-	△221	-	-	△221	-	△221
新株発行	233	233	-	-	-	466	-	466
支配継続子会社に対する 持分変動	-	△17	-	-	-	△17	△12	△30
振替及びその他の変動によ る増加(減少)	-	△0	△0	△1	0	△1	11	10
所有者との取引額等合計	233	215	△221	△1	0	226	△1	224
2023年6月30日現在	1,780	2,309	6,986	206	△0	11,282	597	11,880

当第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の資本 の構成要素	自己株式			
2023年10月1日現在	1,782	3,982	6,387	187	△0	12,340	947	13,287
四半期利益	-	-	2,438	-	-	2,438	69	2,508
その他の包括利益	-	-	-	△317	-	△317	17	△300
四半期包括利益	-	-	2,438	△317	-	2,120	87	2,208
剰余金の配当	-	-	△223	-	-	△223	-	△223
新株発行	6	6	-	-	-	13	-	13
支配継続子会社に対する 持分変動	-	4	-	-	-	4	48	52
振替及びその他の変動によ る増加(減少)	-	-	-	△0	-	△0	-	△0
所有者との取引額等合計	6	11	△223	△0	-	△205	48	△157
2024年6月30日現在	1,789	3,994	8,603	△130	△0	14,255	1,083	15,338

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,601	2,230
減価償却費及び償却費	505	488
投資損益(△は益)	△969	△133
引当金の増減額(△は減少)	399	△62
持分法投資損益(△は益)	△11	△4
持分変動損益(△は益)	5	△0
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△950	△188
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2	△26
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	2,634	△58
前渡金の増減額(△は増加)	△1,017	△588
前受金の増減額(△は減少)	1,633	879
差入保証金の増減額	△17	△384
営業投資有価証券の増加額(△は増加)	△1,046	△474
その他	△122	480
小計	3,640	2,157
利息及び配当金の受取額	0	61
利息の支払額	△54	△59
法人所得税の支払額	△108	△975
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,478	1,183
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△2	△2,675
投資有価証券の売却による収入	-	82
有形固定資産の取得による支出	△193	△145
有形固定資産の売却による収入	33	8
無形資産の取得による支出	△529	△641
定期預金の預入による支出	△169	-
定期預金の払戻による収入	240	-
その他	△23	△103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△643	△3,474
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100	△101
長期借入れによる収入	500	200
長期借入れの返済による支出	△1,257	△722
社債の償還による支出	△131	△131
株式の発行による収入	465	13
リース負債の返済による支出	△117	△132
親会社所有者への配当金の支出	△213	△223
その他	△40	28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△893	△1,069
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	28
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,954	△3,332
現金及び現金同等物の期首残高	8,954	12,453
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	65	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	△23
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,974	9,097

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

法人所得税

当社グループは、第1四半期連結会計期間よりIAS第12号の改定「単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金」を適用しております。

なお、この適用に伴う前連結会計年度及び当連結会計年度の連結財務諸表への重要な影響はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは、経済圏の中で生まれるあらゆる変化を事業機会として捉え、「オンライン旅行事業」「ITオフショア開発事業」「投資事業」と3つの事業を柱に独自性が高いビジネスモデルを事業として主な報告セグメントとして区分し、グループ戦略を立案・決定しております。

なお、各報告セグメントに含まれる事業と主要製品は、以下のとおりであります。

オンライン旅行事業	: エアトリ旅行事業、訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業、メディア事業、 地方創生事業、クラウド事業
ITオフショア開発事業	: ラボ型オフショア開発サービス、BPOサービス
投資事業	: 成長・再生企業への投資

(2) セグメント収益及び業績の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、要約四半期連結財務諸表作成の会計方針と同一であります。

(3) セグメント収益及び業績に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	連結合計
	オンライン 旅行事業	IT オフショア 開発事業	投資事業			
外部売上収益	16,459	261	31	16,752	-	16,752
セグメント間収益	0	-	-	0	△0	-
売上収益合計	16,459	261	31	16,752	△0	16,752
セグメント利益又は 損失(△)(注2)	2,609	△115	970	3,464	△807	2,657
金融収益						12
金融費用						△68
税引前四半期利益						2,601

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	連結合計
	オンライン 旅行事業	IT オフショア 開発事業	投資事業			
外部売上収益	17,561	119	791	18,473	-	18,473
セグメント間収益	0	5	-	5	△5	-
売上収益合計	17,561	125	791	18,478	△5	18,473
セグメント利益又は 損失(△)(注2)	3,160	△135	339	3,364	△685	2,678
金融収益						63
金融費用						△512
税引前四半期利益						2,230

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

前第3四半期連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	連結合計
	オンライン 旅行事業	IT オフショア 開発事業	投資事業			
外部売上収益	5,070	77	15	5,164	-	5,164
セグメント間収益	△0	-	-	△0	0	-
売上収益合計	5,070	77	15	5,164	0	5,164
セグメント利益又は 損失(△)(注2)	971	△115	604	1,460	△391	1,068
金融収益						△25
金融費用						△27
税引前四半期利益						1,016

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	連結合計
	オンライン 旅行事業	IT オフショア 開発事業	投資事業			
外部売上収益	5,872	39	75	5,987	-	5,987
セグメント間収益	0	1	-	1	△1	-
売上収益合計	5,872	40	75	5,988	△1	5,987
セグメント利益又は 損失(△)(注2)	1,071	△50	△59	961	△305	657
金融収益						60
金融費用						△31
税引前四半期利益						686

(注1) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。